

## 令和元年度産業動物部会セミナーの開催

令和元年11月20日に新潟市の新潟テルサ大会議室で令和元年度産業動物部会セミナーが開催され、ゆうべつ牛群管理サービス 代表取締役社長 安富一郎氏から、酪農の“持続可能性”を考える～繁殖管理と健康管理～ のテーマでご講演いただきました。

講師は、北海道で酪農コンサルタントとして活躍されており、従業員5名を抱える家畜診療所の経営者でもあります。講演の中では、経営者として求人等に苦労されている様子もお話いただきました。ゆうべつ牛群管理サービスの主な業務は、コンサルティング契約を結んでいる農場を定期的に訪問し、繁殖管理や栄養管理等総合的な農場の生産性向上に対してアドバイスを行うというものです。繁殖障害や蹄病以外、治療はほとんど無いということでした。繁殖管理には **DAIRY COMP 305** という酪農管理ソフトウェアプログラムを使用し、農場の繁殖管理のモニターを継続的に数値化・分析し、農家にわかりやすくアドバイスすることを心掛けていらっしゃるそうです。その他にも乳用雌牛に対してゲノムテストを実施し、農場が必要とする遺伝形質を備えた牛群を選抜したり、ラインサンプラーを使用した牛乳モニターを行ったり、子牛の血清 **IgG** を測定し移行免疫が十分か調べたりなどなど、農場から病気を減らすために出来ることは率先して取り組もうというフットワークの軽さを感じられる講演内容でした。私も今後のお仕事の参考にさせていただきたいと思います。



講演される安富一郎先生



受講の様子